様式第1号（第3条関係）

**鳥獣被害防止モデル集落育成事業　実施計画書**

提出日　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 1. モデル集落　代表者
 | 集落名　代表者　氏名　　　　住所連絡先 |
| 2　鳥獣被害防止専門部会【必須要件】※該当項目を選択 | (1) 住民合意形成のうえ設置済み　(2) 未設置の場合は、その理由（　　　　　　　　　　）設置予定時期（　　年　月頃） |
| 3　集落世帯数 | 　　　　　　　　世帯 |
| 4　農作物（現時点） | 栽培品目（　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 5　被害箇所及び面積（昨年）※該当項目を選択 | 被害箇所　【畦畔・水路・農地・（　　　　　　　　　）】被害面積　　　　　アール（1反≒10アール） |
| 6　侵入防護柵設置・維持管理状況　※該当項目を選択 | (1) 設置状況【山際に設置している・農地を4面で囲っている。その他（　　　　　　　　　　　　　　　）】(2) 維持管理状況【定期的に施設の点検・補修・周辺の草刈りを実施している。点検等を実施していない。】 |
| 7　捕獲檻所有数 | 　　　　　　　　　基　 |
| 8　狩猟免許取得者 | 　　　　　人（今年度取得予定者　　人） |
| 9　取組の内容【必須要件】※鳥獣被害対策で取り組む項目に☑をいれて、回数をご記入ください。　また、集落独自の取組等があれば、空欄に記載してください。 | 項　　　目 | 回数/年 |
| □集落点検活動 | 回 |
| □緩衝帯の設置又は管理（草刈等） | 回 |
| □侵入防護柵の管理（点検・草刈） | 回 |
| □放任果樹・放置野菜の除去 | 回 |
| □鳥獣被害防止対策研修の実施 | 回 |
| □先進地視察の実施 | 回 |
| □ |  |
| □ |  |
| □ |  |
| 10　集落の鳥獣被害対策の取組みの狙い（目標）※自由記述 |  |